



プレス機械一用語

JIS B 0111 : 2017

(JFMA/JSA)

平成 29 年 7 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 産業機械技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 田 祥 三	早稲田大学
(委員)	綾 部 統 夫	一般社団法人日本機械工業連合会
	梅 崎 重 夫	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
	小 菅 文 雄	一般社団法人日本産業機械工業会
	齋 藤 明 徳	日本大学
	眞 田 一 志	横浜国立大学
	高 辻 成 次	一般社団法人日本航空宇宙工業会
	田 中 文 基	北海道大学
	寺 田 進	株式会社神戸製鋼所
	平 岡 弘 之	中央大学
	藤 田 俊 弘	IDEC 株式会社
	松 尾 亜紀子	慶應義塾大学
	松 田 三知子	神奈川工科大学
	宮 武 一 郎	国土交通省総合政策局
	山 田 知 夫	日本内燃機関連合会
	山 田 陽 滋	名古屋大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 38.3.1 改正：平成 29.7.20

官 報 公 示：平成 29.7.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本鍛圧機械工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3432-4579)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：産業機械技術専門委員会 (委員長 高田 祥三)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 用語の分類	1
3 用語及び定義	1
附属書 A（参考）機械の構造による分類	35
附属書 B（参考）プレス機械類	36
解 説	38
索 引	41

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本鍛圧機械工業会（JFMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS B 0111:1997** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

プレス機械—用語

Press machinery—Vocabulary

序文

この規格は、1993 年に第 1 版として発行された ISO 8540, Open front mechanical power presses—Vocabulary を参考に、対応する用語を翻訳し、この規格に包含した。

この規格は、1963 年に制定され、その後 3 回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は 1997 年に行われたが、その後のサーボプレスの新技術及び鍛圧機械全般（機械プレス、液圧プレス、プレスブレーキ、パンチングなど）を含めた用語に対応するために改正した。

1 適用範囲

この規格は、主として金属のプレス工業において一般に用いるプレス機械¹⁾及びこれらに関係する周辺装置（以下、プレス機械類という。）に関する用語について規定する。

注¹⁾ プレス機械とは、2 個以上の対をなす工具を用い、それらの工具間に加工材を置いて工具に係運動を行わせ、工具によって加工材に力を加えることによって加工材を成形加工する機械で、かつ、工具間に発生する力の反力を機械自体で支えるように設計されている機械である。

2 用語の分類

プレス機械類の用語の分類は、次による。

a) プレス機械の種類

- 1) 機械プレス
- 2) 液圧プレス
- 3) その他のプレス

b) プレス機械の主要構成要素及び附属品

c) プレス機械の操作

d) プレス機械の仕様

e) プレス機械の周辺装置

f) その他

3 用語及び定義

用語及び定義は、次による。

なお、参考として対応英語を示し、d) プレス機械の仕様においては、参考として単位記号も示す。